

## I 10月の気象予報

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)

	気 温	降 水 量	日照時間
高い(多い)	70	40	20
平 年 並	20	40	40
低い(少ない)	10	20	40

(平成26年9月18日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

地点別の平年値

	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)
沖縄群島(那覇)	25.2	27.9	23.1	152.9	169.6
宮古群島(宮古島)	25.4	27.8	23.6	156.2	153.8
八重山群島(石垣島)	25.9	28.7	23.7	204.5	158.4

(沖縄気象台発表・統計期間1981～2010・資料年数30年)

## II 10月の発生予報概要

作 物	病 害 虫 名	発 生 量		
		沖縄群島	宮古群島	八重山群島
水稻(二期作)	いもち病(葉いもち)	—	—	多
	コブノメイガ	—	—	並
さとうきび	イネヨトウ	—	—	多
タンカン	かいよう病	多	—	—
温州みかん	かいよう病	やや多	—	—
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	並	—	—
へちま	ヒメクロウリハムシ	並	—	—
	ワタヘリクロノメイガ	並	—	—
	ハモグリバエ類	並	—	—
オクラ	フタテンミドリヒメヨコバイ	—	—	多
	チョウ目幼虫	—	—	多
小ギク	黒斑病、褐斑病	並	—	—

### Ⅲ その他注意すべき病虫害等

※本文中では○(白丸)にて表記

作物	病虫害名	対象地域		
		沖縄群島	宮古群島	八重山群島
さとうきび	カンシャシクイハマキ		○	
	イネヨトウ	○	○	
	バッタ・イナゴ類		○	
	野そ		○	
マンゴー	チャノキイロアザミウマ		○	○
きゅうり(施設)	褐斑病	○		
にがうり(施設)	斑点病	○		
	ワタヘリクロノメイガ	○		
トマト(施設)	タバココナジラミ	○		
小ギク	チョウ目幼虫	○		

#### ☆ 予報の見方 ☆

「発生程度」は平年との比較を示しています。そのため、毎年その月で高い数値が続いた場合には、その月の「発生程度」は密度が高くても「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にして下さい。

#### ◇ 一般的な病虫害防除対策について ◇

- a 多発すると防除が困難になるので、早期発見・早期防除に努める。
- b 薬剤抵抗性害虫や薬剤耐性菌が発現しないようローテーション散布に努める。
- c 薬剤散布の際は、近隣作物へのドリフト(飛散)に注意する。
- d 防除効果を高めるため、むらのないよう丁寧に散布する。
- e 過繁茂を避け、透光通風を良くする。
- f 多湿にならないよう、圃場の排水をよくする。
- g 病原菌は雨水や風で伝搬されるので、ビニールの破れ等を補修する。
- h 発生源となる施設内外の雑草を除去する。